

草の根技術協力(パートナー型)事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	東ティモール
2. 事業名	「未利用資源の堆肥化を軸とした資源循環システム構築のための人材育成及び組織化支援事業」
3. 事業の背景と必要性	<p>ヴィケケ県（人口約 25 千人：2015 年）は、東ティモールの首都ディリから南東に 230km に所在する。就労人口の 95%は農家で、主な営農形態は、稲作、畜産、畑作の複合経営である。東ティモール政府は、有機農業の一般化及び堆肥作りによる生産性の向上を推奨しているが、施肥率は化学肥料 5%、有機肥料 5%と限定的で、耕作面積の 90%が施肥されていない。このため、主食であるコメの単収（籾ベース）は 2 トン/ha 以下と低く（ベトナムは 2016-2017 年で 5.78 トン/ha）、国内消費の 65%を輸入に依存している。また、首都ディリでは実施されているゴミ処理対策や子供を含む住民に対する環境教育が、ヴィケケ県では十分に実践されておらず、家庭廃棄物や家畜の糞尿がそのまま投棄されおり、ゴミの分別及びリサイクル、有機物資源の堆肥化・農業利用が進んでいない。</p> <p>上記の問題を解決するため、2016 年 3 月から 2018 年 3 月まで、栃木県芳賀町よる草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）「ゴミを宝に！環の町芳賀モデル」を東ティモールヴィケケ市へ」（以下、「前事業」と呼ぶ）が実施され、実施団体の有限会社ドンカメを中心に以下の技術が現地に移転された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) エコステーションの導入によるゴミの分別収集と規約の策定 2) 環境美化の啓蒙活動 3) 平飼養鶏技術と鶏糞を利用した堆肥作り 4) 塩水選と温湯消毒による稲の優良種子の選別 5) 有機肥料を使った野菜栽培 <p>前事業の結果、事業の有効性を住民や農民が理解し、一定の成果が見られたが、モデル地区内での成功に留まっていた。本事業では村全体の資源循環型システムの構築のため、ヴィケケ市カラウバル村において、1) 有価物の分別と販売、2) 有機物資源を用いた堆肥の製造及び養鶏事業の導入と安定経営、3) 野菜の周年生産及び販売を通じ、資源循環型の村落開発及び農業開発による生計向上を目指す計画である。</p>
4. プロジェクト目標	有機物資源の循環システムが構築される。
5. 対象地域	ヴィケケ県 カラウバル村、他ヴィケケ県内 5 地域
6. 受益者層	<p>(直接受益者) カラウバル村住民 7,225 名 /ヴィケケ県農民 200 名 ヴィケケ市小中学校児童生徒 3,066 名 (間接受益者) ヴィケケ県民 (約 25,000 人)</p>
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 有価物の分別及び販売が行われる。 2. 有機物資源を用いた堆肥の製造及び養鶏事業の導入と安定経営が行われる。 3. 野菜の周年生産及び販売が行われる。

	<p><活動></p> <p>0 プロジェクト会議を設置し、ヴィケケ県主体で推進体制を構築する。</p> <p>1.1 集落リーダーを対象に環境行政やごみの分別、リサイクル等の本邦研修を行う。</p> <p>1.2 集落リーダーを中心にごみの分別や生活環境改善等の啓発活動を行う。</p> <p>1.3 小中学校において紙芝居を用いた環境教育を実施する。</p> <p>1.4 現地に適したエコステーションを設置し、住民主導でごみの分別を実践する。</p> <p>1.5 分別した資源ごみ(アルミ・鉄・ペットボトル)を販売またはリサイクルする。</p> <p>2.1 養鶏組合を組織し、養鶏及び堆肥化技術の本邦研修をおこなう。</p> <p>2.2 養鶏組合と協働して養鶏場を建設し、組合員に養鶏及び有機質資源の堆肥化を実践指導する。</p> <p>2.3 実証圃場を設置して有機質資源を原料とした堆肥を利活用し効果を確認する。</p> <p>2.4 卵と鶏の販路を開拓して販売するとともに自立運営のための経営指導を行う。</p> <p>3.1 対象地を決定してワークショップを開催、雨よけ野菜組合を組織する。</p> <p>3.2 組合員を対象に、野菜栽培技術の本邦研修を行う。</p> <p>3.3 組合員と協働して雨よけハウスを設置し、雨季に収穫が難しい葉野菜や唐辛子などの栽培を指導する。</p> <p>3.4 野菜の販路を確保し、安定した販売を行う。</p>
8. 実施期間	2020年3月2日～2025年2月7日(計4年11カ月)
9. 事業費概算額	84,112千円
10 事業の実施体制	<p>日本側: ドンカメ、爽菜農園、帰農志塾</p> <p>東ティモール側: <u>カウンターパート</u> <u>ヴィケケ県知事、農水省ヴィケケ局</u> <u>ヴィケケ県清掃局、保健省ヴィケケ局、カラウバル村長</u> (現地プロジェクトマネージャ 1名)</p>
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	有限会社ドンカメ
2. 活動内容	<p>・生ごみや畜ふん等の堆肥化による資源循環事業</p> <p>・JICA 草の根技術協力事業(地域活性化特別枠) 芳賀町 2016-2018</p> <p>『「ごみを宝に! 環の町芳賀モデル」を東ティモールヴィケケ市へ〜循環型社会・循環型農業のシステム構築及び技術協力事業』に実施団体として参画。</p>